

## 2022 年度 フィールドスタディ (FS) 実施企画

授業コード : AA0276

|             |   |
|-------------|---|
| テーマ<br>タイトル | 津軽とつながる、津軽をつなげる—アフターコロナの奥津軽 FS  |
| 担 当 者       | 長峰登記夫・辻 英史  |
| 実 施 時 期     | 2023 年 3 月 2 日～3 月 5 日  |
| 実 施 場 所     | 青森県五所川原市、つがる市など   |
| 協 力 機 関     | 企業組合でる・そーれ  |
| 募 集 人 員     | 10～15 名   |
| 学 習 目 的     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「食」を中心とした六次産業化、コミュニティカフェによるまちづくりを学ぶ</li> <li>・コロナ禍における観光や地域の暮らしについて、現地の方から学ぶ</li> </ul>   |
| 行 程         | <p>1 日目 (午後 2 時集合) : 立佞武多の館集合 ; 五所川原市内中心部まち歩き ; コロナ禍の青森観光についての講演 (登壇予定 : また旅くらぶ・陶芸ちゅうばち)</p> <p>2 日目 (五所川原市金木地区) : 津軽鉄道 (ストーブ列車)、斜陽館・新座敷など太宰治を中心とした観光を学ぶ ; 農家訪問</p> <p>3 日目 (チャーターバス利用) : 映画を通じたまちづくり (つがる市木造) ; 若手農家によるグリーン・ツーリズムの見学 (鱒ヶ沢町)</p> <p>4 日目 : 笹餅づくり体験 (公民館) ; コロナ禍のコミュニティカフェでる・そーれ+津軽鉄道の状況の話聞く (津軽鉄道サポーターズクラブ前会長・飛嶋さん) ; 4 日間のふりかえり (でる・そーれ) (午後 1 時解散)</p> <p>宿泊先 : ホテル サンルート五所川原 (予定)<br/>〒037-0053 青森県五所川原市布屋町 25</p> <p>現地までの交通 : 利用する交通機関は自由であるが、第 1 日と最終日の移動は東北新幹線+在来線 (新青森～川部～五所川原) 利用を前提とする。</p> <p>説明会 (内容は同じ) :<br/>9 月 27 日 (火) 12 : 50～13 : 10 (対面) →会場 : BT0705<br/>9 月 30 日 (金) 12 : 50～13 : 10 (オンライン)<br/>→Zoom : ミーティング ID : 830 5356 1283 パスコード : 705285</p> |
| 現地訪問の際の安全対策 | 訪問時は必ずマスク (不織布のもの) を着用し、密を避ける。宿泊はホテルの個室を利用する。   |
| 費 用         | 約 46,000 円 (3 泊の宿泊費・食費を含む。現地までの往復の交通費は含まない)   |
| 選考基準        | 志望調査票を <b>10 月 14 日 (金) 24 時</b> までにこの FS の Hoppii 上に「課題」として提出すること。調査票の内容で選考を行うが、希望者多数の場合はオンラインで面談を実施する (詳細は Hoppii 経由で応募者に通知する)。結果は <b>10 月 17 日 (月)</b> に Hoppii 上で発表する。 <b>(締切延長しました。)</b>   |

|                           |  |
|---------------------------|--|
| <p>事前・事後<br/>学習の予定</p>    | <p>顔合わせ：10月21日（金）6限 対面（会場教室 BT0805）<br/> →自己紹介と日程確認<br/> <b>事前学習会</b>：3回、6限に実施<br/> 11月18日（金）、12月16日（金）→この2回は対面（会場教室 BT0805）<br/> 1月13日（金）→この回のみオンライン<br/> →現地訪問前に中間レポートを提出<br/> <b>事後学習会</b>：日程・会場教室未定。3月下旬および4月以降に対面・オンライン<br/> で実施する予定。<br/> →最終レポートのテーマ決めと内容発表</p> <p>※未定部分は決まり次第 Hoppii のお知らせにて周知します。</p> |
| <p>注 意 事 項</p>            | <p>(1) 本コースは新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止または時期・内容を変更する可能性があります。<br/> (2) 中止となった場合は、下記の代替措置によって相当する学習をおこない、単位を取得することができます。<br/> (3) 参加許可後に、キャンセルをしないでください。中止となった場合でも費用負担をしてもらう場合があります。</p>   |
| <p>中止の場合の<br/>代 替 措 置</p> | <p>現地とオンラインでつないでの学習＋各自でテーマを設定しての調べ学習（レポート提出）。<br/> ※現地スタッフによるオンライン学習を実施する場合は別に費用が発生する可能性があります。</p>   |
| <p>評 価 方 法</p>            | <p>事前・事後学習の参加状況、現地訪問での参加姿勢、中間・最終レポートの内容をふまえて総合的に評価する。</p>  |